



リアルタイムの  
イベントへの応答

ハウツーガイド

5.2

# 訪問者の呼び出しと ドアアクセスの管理

AXIS Optimizer for Milestone XProtect®

**AXIS**<sup>®</sup>  
COMMUNICATIONS

手順：

# 訪問者の呼び出しと ドアアクセスの管理

AXIS Optimizer訪問者管理機能は、Axisネットワークインターコムを使用して、呼び出しスクリーニング機能やドアエントリー機能に関するリアルタイムのイベントを合理化します。

## 要件

- Milestone XProtect 2017 R3以降のいずれかを選択してインストールします。
  - Milestone XProtect Express+
  - Milestone XProtect Professional+
  - Milestone XProtect Expert
  - Milestone XProtect Corporate
  - Milestone XProtect Essential+
- Management Clientに最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
- Axisブランドのネットワークインターコム1台以上
- 呼び出しを受け取るPCにインストールされたマイク

## Axisネットワークインターコムを設定する

1. 呼び出しを受信し、ドアを制御する各クライアントに、最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
2. Management Clientにログインします。
3. Axisネットワークインターコムを録画サーバーに追加します。
4. Management Clientで、必要なすべてのデバイスを有効にします。Smart Clientで呼び出しを受けるには、以下が必要です。
  - a. カメラ 1
  - b. マイクフォン
  - c. スピーカー
  - d. メタデータ
  - e. 入力 1
  - f. 入力 2 (ポート2のドアステーションにセキュリティリレーが接続されている場合はオプションとなります)
  - g. ドアに接続された出力。ドアに接続されている出力が分かっている場合は、その出力を選択します。分からない場合はすべての出力を選択します。
5. [Site Navigation (サイトナビゲーション)] → [Devices (デバイス)] → [Input (入力)] に移動し、インストールするドアステーションの [Input 1 (入力1)] を選択します。
6. [Events (イベント)] をクリックし、[Add... (追加...)] をクリックします。
7. [Input Falling event (入力下降イベント)] を選択し、有効な入力に追加します。
8. [Input Rising event (入力上昇イベント)] についても同様の手順を繰り返します。
9. [Input 2 (入力2)] を有効にしている場合は、手順6~8を繰り返して [Input 2 (入力2)] も確認します。
10. [Save (保存)] をクリックします。

## 権限を設定する

1. [Site Navigation (サイトナビゲーション)] → [Security (セキュリティ)] → [Roles (役割)] に移動します。
2. 役割を選択します。
3. [Overall Security (全般的なセキュリティ)] に移動します。
4. 各セキュリティグループに必要な権限が設定されていることを確認します。
  - a. Smart Clientの2019 R1より前のバージョンを使用している場合は、[Management Server (管理サーバー)] に移動し、[Read (読み取り)] を選択します。
  - b. [Hardware (ハードウェア)] に移動し、[Driver commands (ドライバーコマンド)] を選択します。
5. システムレベルで権限を設定するには、[Overall Security (全般的なセキュリティ)] に移動します。デバイスレベルで権限を設定するには、[Device (デバイス)] に移動します。
6. 各セキュリティグループの権限を選択します。
  - a. [Cameras (カメラ)] に移動し、[Read (読み取り)] と [View live (ライブの表示)] を選択します。
  - b. [Microphones (マイクフォン)] に移動し、[Read (読み取り)] と [Listen (聞く)] を選択します。
  - c. [Overall Security (全般的なセキュリティ)] で [Speakers (スピーカー)] に移動し、[Read (読み取り)] と [Speak (話す)] を選択します。[Device (デバイス)] で [Speech (発言)] に移動し、[Speak (話す)] を選択します。
  - d. [Metadata (メタデータ)] に移動し、[Live (ライブ)] を選択します。
  - e. [Input (入力)] に移動し、[Read (読み取り)] を選択します。
  - f. [Output (出力)] に移動し、[Activate (有効化)] を選択します。



## アクセス権を設定する

特定のドアステーションからの呼び出しを処理できるオペレーターを割り当てるには、次の手順に従います。

1. 特定のインターコムの [Input device 1 (入力デバイス1)] に対して [Read (読み取り)] 権限を選択します。
2. 権限を持たないユーザーが呼び出しを受信できないように、他のすべての役割に対してこの権限をクリアします。

呼び出し履歴を表示するには、追加のアクセス権が必要です。

1. システムレベルで権限を設定するには、[Overall Security (全般的なセキュリティ)] に移動します。デバイスレベルで権限を設定するには、[Device (デバイス)] に移動します。
2. 各セキュリティグループの次の権限を選択します。
  - a. [Cameras (カメラ)] に移動し、[Playback (再生)] と [Read sequences (シーケンスの読み取り)] を選択します。
  - b. [Microphones (マイク)] に移動し、[Playback (再生)] と [Read sequences (シーケンスの読み取り)] を選択します。
  - c. [Speakers (スピーカー)] に移動し、[Listen (聞く)]、[Playback (再生)]、[Read sequences (シーケンスの読み取り)] を選択します。

## テスト呼び出しを実行する

1. Smart Clientで、[Settings (設定)] > [Axis door station options (Axisドアステーションのオプション)] に移動します。
2. [Test call (呼び出しのテスト)] をクリックします。
3. ドアステーションを選択し、[Make call (呼び出し)] をクリックします。

## ライブビューでイベントに対応する

訪問者がインターコムの呼び出しボタンを押すと、動作中の各 Smart Clientに呼び出しウィンドウが開き、呼び出しとドアアクセスを管理するための適切なカメラビューが表示されます。以下は、想定されるさまざまなイベントと応答の概要です。

### 呼び出しに応答する

1. 呼び出しウィンドウで [ACCEPT (同意)] をクリックすると、オペレーターとボタンを押した人の間で双方向音声チャンネルが有効になります。
2. 呼び出しウィンドウで [DECLINE (拒否)] をクリックすると、インターコムの呼び出し音と点滅が停止して、呼び出しウィンドウが閉じ、そのイベントが呼び出し履歴に登録されます。
3. [X] をクリックすると別のオペレーターに呼び出しが送信されます。
4. [Mute (ミュート)] をクリックすると、オペレーターからインターコムに送信される音声が消音されます。

### クライアントが呼び出しを受信できないようにする

1. Smart Clientで、[Settings (設定)] → [Axis door station options (Axisドアステーションのオプション)] → [Call (呼び出し)] に移動します。
1. [Receive calls on this client (このクライアントで呼び出しを受信する)] をオフにします。

## ドアアクセスを管理する

1. [ACCESS (アクセス)] をクリックすると、7秒間ドアが開きます。ドアを解錠する時間の長さを調節するには、以下の手順に従います。
  - a. Smart Clientで、[Settings (設定)] → [Axis door station options (Axisドアステーションのオプション)] → [Door access (ドアアクセス)] に移動します。
  - b. [Access time (アクセス時間)] を変更します。

### ドアが強制的に開けられた場合にアラームを受信する

1. Smart Clientで、[Settings (設定)] → [Axis door station options (Axisドアステーションのオプション)] → [Administrator options (管理者オプション)] に移動します。
2. [Trigger an alarm when a door has been forced open (ドアが強制的に開けられた際にアラームをトリガーする)] を選択します。

### ドアが長時間開いたままの場合にアラームを受信する

アラームを受信するには、少なくとも1つの Smart Clientが実行されている必要があります。アラームを設定するには、以下の手順に従います。

1. Smart Clientで、[Settings (設定)] → [Axis door station options (Axisドアステーションのオプション)] → [Administrator options (管理者オプション)] に移動します。
2. [Trigger an alarm when a door has been open longer than (s) (ドアが×秒以上開いている場合にアラームをトリガーする)] を選択します。
3. アラームが鳴るまでにドアを開けた状態にできる時間を入力します。

## 使用開始のサポート資料

AXIS Optimizerハウツービデオを視聴する

オンラインユーザーマニュアルを見る

その他のハウツーガイドをダウンロードする

AXIS Optimizer使用開始ガイドを読む

特定の作業に対するステップバイステップのワークフローは、変更される場合があります。最新の説明については、[オンラインユーザーマニュアル](#)を参照してください。

# リアルタイムのイベントを効率的かつ安全に管理

リアルタイムイベントへの応答は通常、オペレーターが個々のカメラに対して手動でアクションを実行する必要があります。このような作業では人的ミスが発生しやすく、時間もかかります。リアルタイムのインシデントに対処する際に時間は貴重です。オペレーターが潜在的な脅威に迅速かつ正確に対応しないと、インシデントがエスカレートし、撮影されたビデオの品質が低下することもあります。従来、オペレーターは複数のデバイスとVMS設定にアクセスしてリアルタイムのイベントを管理する必要がありました。

## AXIS Optimizerがこの問題をどう解決するか

Axisは、ネットワークインターコム、スピーカー、マイク、ストロボサイレンなど、オペレーターがリアルタイムのイベントに対応できるようにするデバイスの幅広いラインナップを取り揃えています。AXIS Optimizerを使用することで、Axisネットワークデバイスを設定してMilestone XProtectとともに使用し、リアルタイムのイベントへの応答を効率化することができます。3つの例として、訪問者のアクセス管理、スピーカーからの音声による応答、ビデオを使用しない音声ストリームの聞き取りが挙げられます。

## AXIS Optimizer for Milestone XProtectについて

AXIS Optimizerは、Milestone XProtectにおけるAxisデバイスのパフォーマンスを最適化する統合のスイートです。すべてのユーザーがAxisとMilestoneのシステムを最大限に活用しながら、時間と労力を大幅に削減することができます。新しいAxis製品に対応できるように継続的に更新されます。更新版は、[axis.com](https://axis.com)からワンタイムインストーラーとして無料でご利用いただけます。



# Axis Communicationsについて

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。